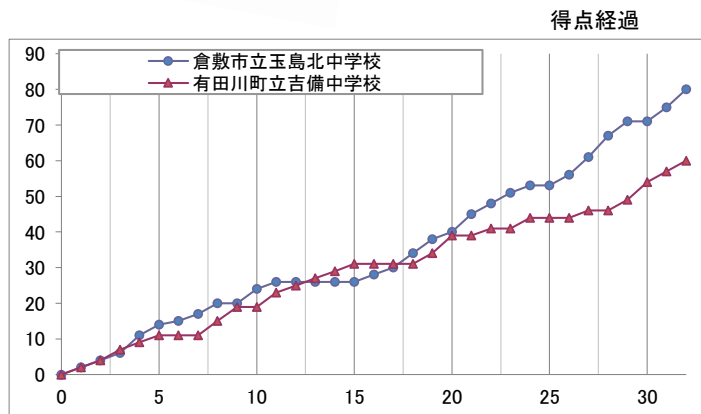




第47回全国中学校 バスケットボール大会

2017 ALL JAPAN JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL



大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会																
会場	沖縄県立武道館																
日時	2017年8月24日(木)	12:10															
コート	BAコート 第3試合																
カテゴリ	男子決勝トーナメント1回戦																
主審	高平 吉康	(宮城)															
副審	杉浦 元一	(東京)															
TEAM A		TEAM B															
玉島北 (岡山県)	80 ○	吉備 (和歌山県)															
	<table border="1"> <tr><td>20</td><td>1st</td><td>15</td></tr> <tr><td>8</td><td>2nd</td><td>16</td></tr> <tr><td>25</td><td>3rd</td><td>13</td></tr> <tr><td>27</td><td>4th</td><td>16</td></tr> <tr><td>—</td><td></td><td></td></tr> </table>	20	1st	15	8	2nd	16	25	3rd	13	27	4th	16	—			60 ●
20	1st	15															
8	2nd	16															
25	3rd	13															
27	4th	16															
—																	

BOXスコア

TEAM A		倉敷市立玉島北中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	石原 史隆 (CAP)	×	20	5	2	1	0	
5	桑田 冬馬	DNF	0	0	0	0	0	
6	吉田 英真	×	5	1	1	0	4	
7	土家 拓大	×	23	2	7	3	3	
8	原田 文輝	DNF	0	0	0	0	0	
9	針間 大知	×	15	0	7	1	2	
10	田中 祐希	DNF	0	0	0	0	0	
11	三浦 雄翔	DNF	0	0	0	0	0	
12	山端 柊音	DNF	0	0	0	0	0	
13	桑田 水城	DNF	0	0	0	0	0	
14	三宅 爽士郎	DNF	0	0	0	0	0	
15	岡本 達憲	DNF	0	0	0	0	0	
16	本山 遼樹	/	10	2	2	0	2	
17	森岡 裕貴	DNF	0	0	0	0	0	
18	大長 勇也	×	7	0	3	1	1	
コーチ	坪井 晶							
合計			80	10	22	6	12	

TEAM B		有田川町立吉備中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	宮本 康佑 (CAP)	×	7	1	2	0	4	
5	狩谷 優介	×	12	0	5	2	1	
6	柏田 颯太	×	12	0	5	2	2	
7	立岡 竜之介	×	12	0	6	0	2	
8	梶田 琉輔	/	0	0	0	0	0	
9	佐藤 空	DNF	0	0	0	0	0	
10	井原 碧月	DNF	0	0	0	0	0	
11	岡崎 海志	×	17	4	2	1	4	
12	西 陽向	DNF	0	0	0	0	0	
13	新家 大地	DNF	0	0	0	0	0	
14	江川 一成	DNF	0	0	0	0	0	
15	関 慶吾	DNF	0	0	0	0	0	
16	上野山 波空	DNF	0	0	0	0	0	
17	落合 勇太	DNF	0	0	0	0	0	
18	堀田 希道	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	江川 将他							
合計			60	5	20	5	13	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

1Q、両チームハーフコートマンツーマンで始まり、玉島北#7ジャンプシュート、#5リバウンドからシュート、#7は激しいマークにあいながらもシュートを決めていく。一方、吉備は#5の高さを生かしたシュートで加点していく。途中玉島北はDefのラインを上げ、プレッシャーをかかて、1Q玉島北20-15吉備終了。2Q、吉備#7、#5の連続ジャンプシュートが決まりだす。出だし玉島北はシュートミスが続くが、#7のロングパスからのシュート、#4へのアシストパスを繰り返す。吉備は徐々にDefに対応し、#7のシュートで逆転に成功。玉島北は残り1分30秒でタイムアウトを取るが、流れを変えることはできず玉島北28-31吉備で2Q終了。3Qに入り玉島北#18、#7の連続シュートで逆転し、#4のステップイン、#7からのアシストパスで#9の連続シュートが決まる。残り3分吉備はタイムアウトを取るが、両チームなかなか得点に結びつかない。しかし、玉島北はDefをプレスに変えて#7からのアシストパスで#16シュート、#4の3Pシュートが決まり始める。吉備も#11の2本の連続3Pを決め、食い下がるが玉島北53-44吉備で3Qを終える。4Q、序盤両チームシュートが決まらず進んでいく。一気に突き放しにかかりたい玉島北Defは、オールコートからプレッシャーをかけ、相手のミスを突いて攻撃に結び付けていく。Offは#7を中心にアシストパスを#4、#16へと繋ぎ3Pと得点を重ねていき、61-46と差を広げる。吉備も#11の2本連続の3Pが決まるが、リング下のシュートが決まらず得点が離れ、玉島北が80-60で勝利した。互いに全力を出し切った素晴らしい試合であった。